



あしでもゲートⅢ

取扱説明書

この説明書は「あしでもゲートⅢ」についての取扱い上の注意点について書いてあります。ご使用前に必ずお読みください。また読まれた後は大切に保管してください。

この度はベビーフェンス「あしでもゲートⅢ」をお買上げ賜り、誠にありがとうございます。「あしでもゲートⅢ」は動き盛りの赤ちゃんの安全な活動を願って、家の中の危険な場所（階段の上り口・台所・浴室など）から赤ちゃんを安全に守ってあげるために開発した安全設計の乳幼児用移動防止柵です。

当社は赤ちゃんのお健やかな成長を願って、きめ細かな心くばりによる設計、製品作りに取り組んでおります。赤ちゃんのお健やかな成長をお祈りするとともに、当製品を永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

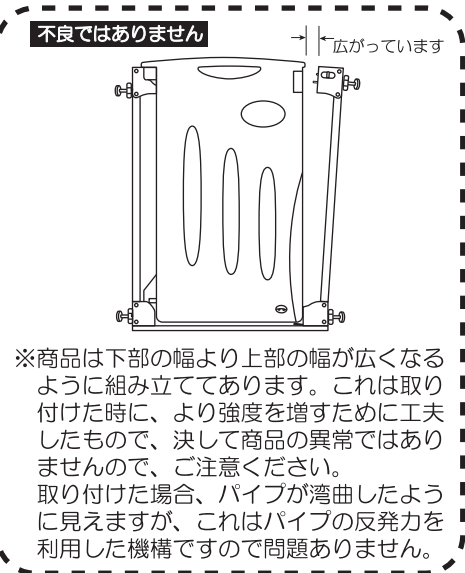
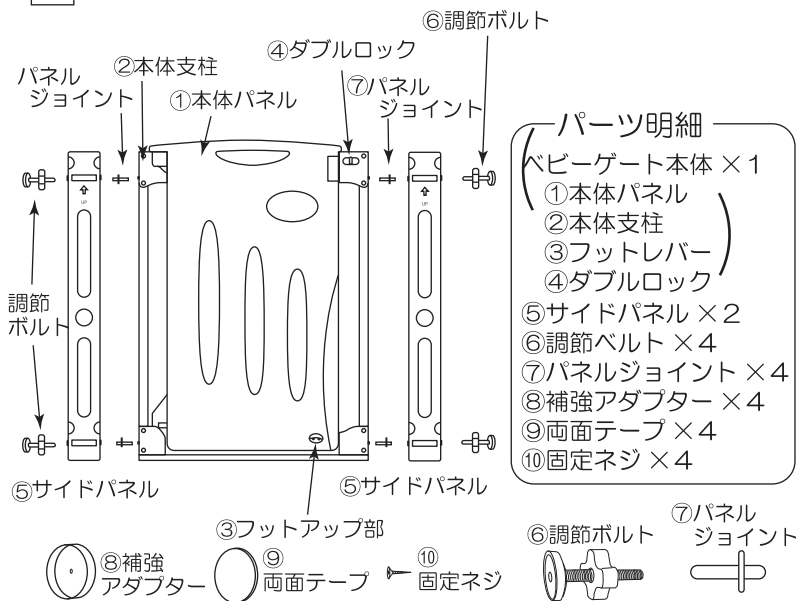
注意（この注意事項を守らなければ、障害を負うかまたは物的損害が生じる可能性があります）

1 安全にご使用していただくためのご注意

ベビーゲートは生後24カ月以内の乳幼児に使用する「家庭用の乳幼児用移動防止柵」として開発したものです。赤ちゃんのために下記の注意事項を必ずお守りいただき、正しくご使用ください。

1. 「取り付け方法」の寸法を参考にして、ご使用場所に合わせて取り付けてください。
2. 本製品の取り付け際はましては手・指など挟まないよう十分ご注意ください。
3. 本製品の取り付け・取り外しは保護者の方が行なってください。
4. 本製品が下記の通り、完全に確実に取り付けられているかを必ずご確認ください。
 - ①左右4カ所の調節ボルトの先ゴム部が壁や柱などに隙間なく、またはみ出ることなくしっかりと接しているか確認してください。
 - ②左右の支柱とサイドパネルが確実にジョイントされているかを確認してください。
 - ③本体ベースの下部が床に接していることを確認してください。
 - ④最後に扉部分を持って、前後左右に揺すって、本体が外れないかを確認してください。
5. 階段の降り口（階上側）、縁側の降り口やガラス戸の近くなど本製品が外れた場合危険だと思われる場所には取り付けないでください。また、階段の上部や途中への取り付けは絶対にしないでください。
6. 取り付け場所の強度を確認してください。（壁面が弱い場合はご使用いただけません。また、壁紙などが剥がれたり壁面がたわんだりへこんだりする場合がありますのでご注意ください）
7. ストープなど火の近く、雨ざらしになるような場所には取り付けないでください。
8. 本製品のそばに踏み台になるようなものを置かないでください。
9. 本製品にぶら下がったり、寄りかかったり、よじ登ったりしないでください。また、させないでください。
10. 本製品の格子部、支柱と扉の隙間、本体と壁・柱の隙間にお子様の手や足を突っ込まないようご注意ください。
11. 保護者の方は、本製品を使用している場合、お子様の動作状況には十分注意をしてください。
12. ダブルロックは必ず掛けてご使用ください。またロックを掛ける時は扉が閉まっているかを必ず確認してください。
13. 本製品の取り付けにより、壁に穴が開いたり、壁紙が破れたりすることがあります。お子様の安全のためですのでご了承ください。
14. 本製品を開閉する時は、近くにお子様がいなくても確認してください。お子様の手や指を挟む危険があります。
15. 本製品は自動で扉が閉まる機構になっていますが、出入りした後は扉が確実に閉まっているかを必ず確認し、ダブルロックを掛けてください。
16. 扉は110°以上開くと開放機能が作動し開放状態になりますが、開放状態のまま放置することはお止めください。
17. 長期間の使用による部品などの劣化、破損の恐れがあります。破損などを発見した場合は直ちに使用を中止してください。
18. 使用状況により調節ボルトがゆるんでくる場合があります。本製品がしっかりと取り付けられているかを常に確認し、必要に応じて調節ボルトを締め直してください。
19. 扉についているフットアップ部分は、お子様がおられる側の反対側に設置してください。
20. 本製品を改造してのご使用や部品の代用は、破損や事故の原因となりますのでおやめください。
21. 本製品は一般家庭での使用を目的として製造しています。業務用ではありません。

2 部品の名称



3 取り付け方法 使用場所の内寸法に合わせて、組み立て形状を決めてください。

組み立て使用例

① 本体のみ 69~77.5cm	② 本体+サイドパネル 1枚使用 77.5~86.5cm	③ 本体+サイドパネル 2枚使用 86.5~95.5cm
「補強アダプター」を使用して取付ける場合		
固定ネジを使用した場合 69.3~77.8cm	両面テープを使用した場合 69.5~78cm	固定ネジを使用した場合 77.8~86.8cm
両面テープを使用した場合 78~87cm	固定ネジを使用した場合 86.8~95.8cm	両面テープを使用した場合 87~96cm

4 取り付け手順

① 本体のみご使用の場合

本体パネル側面の上下・左右の穴に調節ボルトを差し込んでください。

② サイドパネルご使用の場合

ジョイントの差し込み方向に注意

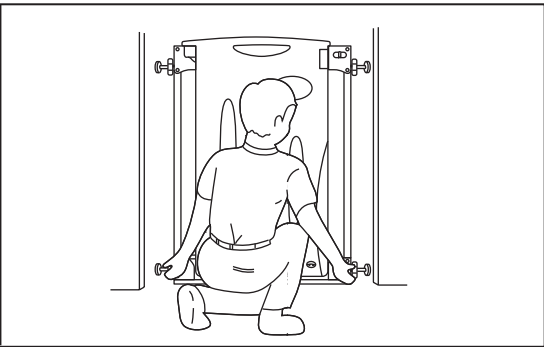
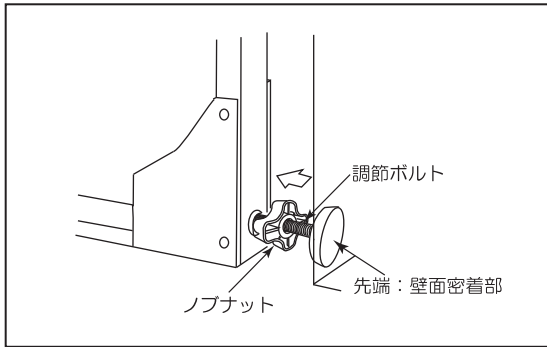
長い
短い

パネルジョイントは本体側に長い方、パネル側に短い方を差し込んでください。

③

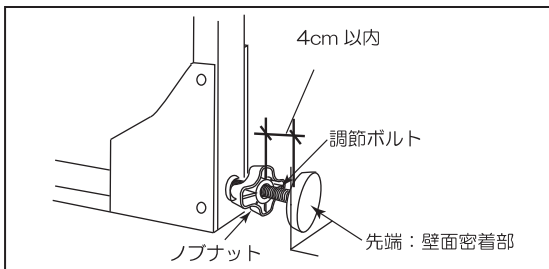
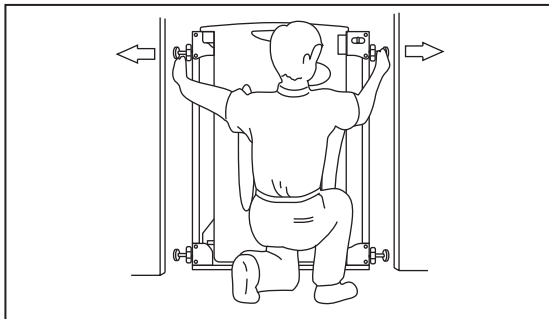
パネルジョイント
調節ボルト
支柱
サイドパネル

本体側面の上下の穴にパネルジョイントを差し込み、サイドパネルを取り付け、調節ボルトをサイドパネルの上下の穴に差し込んでください。(取り付ける幅によってサイドパネルが1枚・2枚場合があります)



- ④取り付ける場所にゲートをセットして、下側の調整ボルトを締め付けた後、上側を締め付けてください。
調整ボルトのノブナットを回し、調整ボルトを伸ばすことにより左右につばり、ゲートを固定します。
ロック部の扉部と支柱部とのすき間を3～4mmに調整してください。すき間が広すぎると、ロックが掛からなくなります。
- ⑤ゲートを前後に揺すってみてグラツキがないかを確認してください。

注：本体にはボルト受け用のナットはありません。調整ボルトは、本体の穴あるいはパネルの穴に差し込むだけです。後はノブナットを回転させると、先端壁面密着部が外側にせり出します。



当たりゴム

柱面

壁面

! 注意
斜めに取り付けますと外れやすくなりますので、取り付け面に対して本体が直角に当たるように取り付けてください。
壁面が綿壁のような弱い壁の場合は、取り付けができません。
壁紙がはがれる場合があります。新築のご家庭の場合は特にご注意ください。

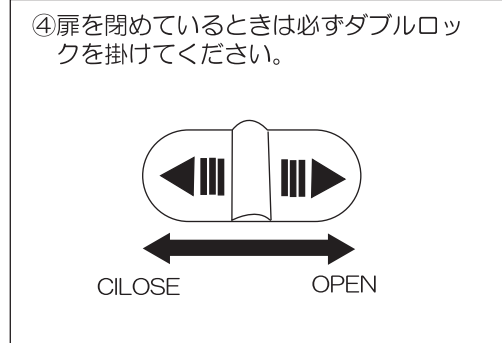
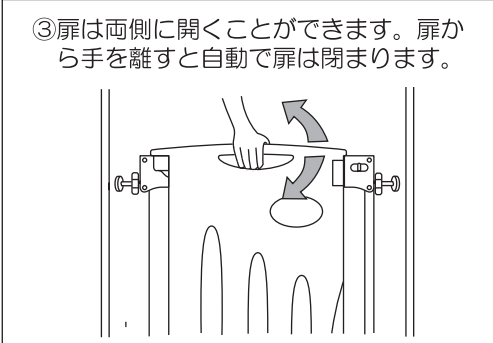
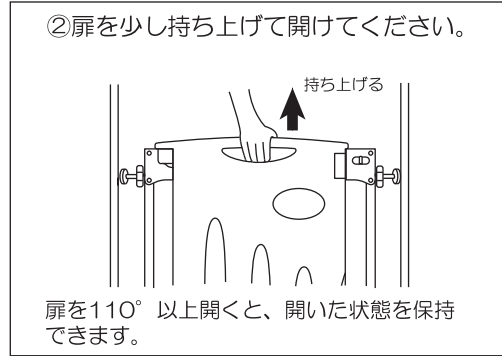
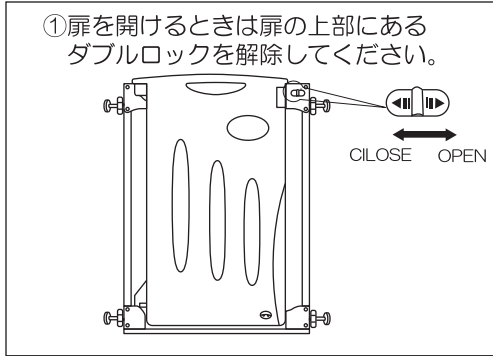
! 注意
取り付けるとき調整ボルトの長さが4cm以内になるように取り付けてください。

! 注意
取り付け場所に幅木がある場合（幅木の高さが3cm以上7cm未満）など製品をしっかりと取り付けできない場合があります。その場合はご使用を中止してください。

(調整ボルトと床までの距離)

! 注意
支柱は床に対して垂直になるように注意して取り付けてください。
特に扉側の支柱は確実に垂直に取り付けてください。
また前後に対しても、垂直に取り付けてください。片側が勢いよく閉まったり、片側が自動で閉まらなかったりという不具合の原因になります。

5 扉の開き方・ダブルロック



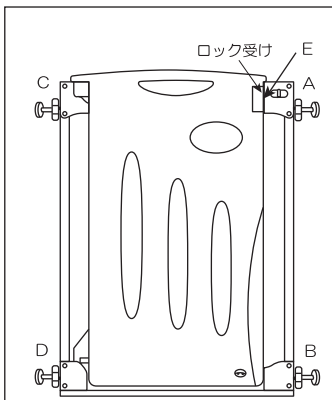
注意

扉は自動で閉まるように設計してありますが、取り付け場所により、自動で閉まらない場合があります。

出入りする場合は必ず扉が完全に閉まったことを確認してください。

6 扉がオートクローズしにくい時に試してください。

●本製品を取り付けた後、扉が閉まりにくい場合は、下記を参考にして調節してみてください。



扉を床面に対して垂直に設置することが大切です。

床面に垂直に取り付けていない場合、片側が勢いよく閉まり、もう片側が自動で閉まらなかったりします。ご注意ください。

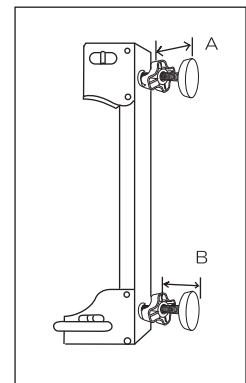
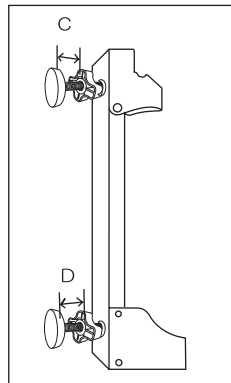
C部分を強く締めすぎると、扉が反対側に傾きすぎて、E部のロック位置合わないケースがあります。

※扉の上部がロック受け部に当たって扉が閉まらない場合はCの間隔を短くAの間隔を長く調整してください。

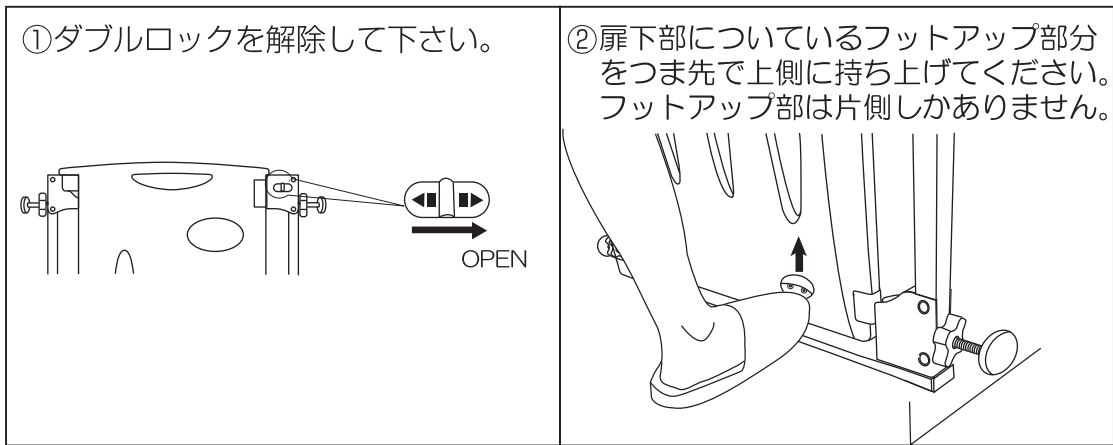
下記の拡大図のようにA・Bのボルトの長さを長めに、C・Dのボルトの長さを短めにするにより、地面に対して垂直に取り付けられるようになります。

※右図の調整により、扉が床面に対して垂直の状態を保ってください。扉が閉まる時に、一度行き過ぎてから戻ってくる場合があります。これは不具合ではありませんのでご理解ください。

※長く使っていると扉が自動で閉まらなくなる場合があります。その場合は再度扉の垂直調整をしていただくと共に、扉の根元にホームセンターなどで市販されている潤滑油（シリコン）等を差していただければ、スムーズに開閉するようになります。

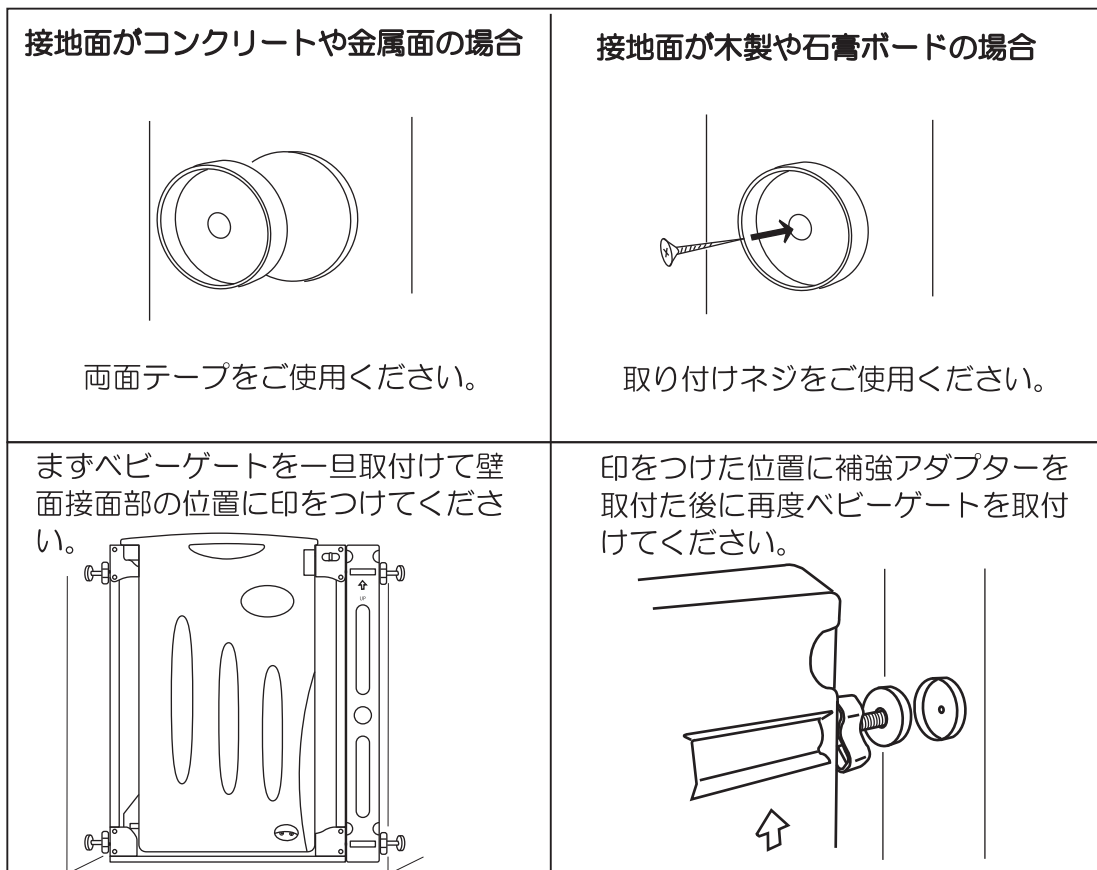


7 足で扉を開ける場合



8 補強アダプターの使用法

ベビーゲートにより強い強度を求める場合は、補強アダプターをご使用ください。その場合、壁や柱に傷がつきますのでご理解の上ご使用ください。



! ベビーゲートを取り付けた後、必ずベビーゲートを前後に揺すってみて、しっかり取り付け出来ているかを確認してください。